



いちよう

山形市立第四小学校
校長 日高 伸哉
〈児童数 196名〉

〒990-0055

山形市相生町4番37号

TEL 623-6019

FAX 633-9321

令和3年度 桜の花の「入学式」(4/8) 31名・ご入学おめでとう！

4月8日(木)、早朝から快晴。校庭の桜も、霞城公園の桜も、馬見ヶ崎河原の桜も満開。桜の花の入学式になりました。いよいよ、217名のクルーを乗せた『第四小丸(第四小号)』の出航です。グラウンドの掲揚台には、国旗・市旗・副校旗がはためきました。

以下、入学式の式辞です。



〈式 辞〉

しっかり返事のできた31名の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、今日から、伝統あるこの第四小学校の大切な一年生です。皆さんが入学するのを、本当に、心待ちにしておりました。

きのうは、たいよう学年の六年生、きずな学年の五年生のお兄さんやお姉さんが、心を込めて今日の準備を進めてくれました。すてきな体育館でしょう。

第四小学校で大切にしているたくさんのことの中から、2つにしばってお話をしてみます。

一つ目は、みんなが「いちようの子」をめざしてがんばっています。「いちようの子」とは、心の豊かな子ども・健康でたくましい子ども・意欲的に考える子どものことです。みなさんも一緒に頑張っていきましょうね。

二つ目は、「お話は、目と耳と心で聴く」ことです。お家の人の話やお友達の話、先生方の話でも、心の糸を張って、心の糸を太く太くしてほしいと思うのです。目と耳と、そして心で聴く。多くのことを学び、成長していくための大事な心構えです。これからの学校生活が本当に楽しみです。

さて、保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、心からおめでとうございます。今日のこの晴れ姿、どんなに待ちわびておられたことでしょうか、そう思うと、私も人の子の親、本当に胸が熱くなります。

第四小学校は、創立110周年を迎える歴史と伝統のある学校です。これまで、八千五百名を越える卒業生が巣立っており、国内外で活躍されております。

本日、31名の一年生を迎え、今年度は、全校生196名で、スタートいたします。今後も、山形県や山形市の教育委員会の指導のもと、校訓にある「いちょうの子」をめざし、その使命を十分に果たしていきたいと考えております。また、新型コロナ禍と言う、この難局だからこそ、いのちを守ることを最優先課題にして、すべての方々の叡智を結集し、乗り越えていかなければと思っております。

不安なことや心配事がございましたら、担任はじめ職員にご相談下さい。21名の教職員全員で、子ども達一人ひとりの幸せのために、精一杯努力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

結びに、この難局を乗り越えるに当たり、ご臨席がかなわなかった、ご来賓の皆様はじめ、地域の皆様、ご家族皆様の変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

令和三年四月八日

山形市立第四小学校長

日高 伸哉

形 13版S 2021年(令和3年)4月9日(金) 享月 日 第110期

小学校入学式 コロナ対策 知恵絞る

来賓は出席せず
校歌斉唱は省略

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、独自の緊急事態宣言が出されている山形市の小学校で8日、入学式があった。教職員らは感染防止対策に知恵を絞りながら新入生を迎えた。

市立第四小学校(同市相生町)では色とりどりのランドセルを背負った新入生31人が保護者と一緒に登校し、式に出席した。昨春の入学式は一斉休校の影響で4月中旬に式典が延期され、出席できる保護者は1人に制限された。入学式以降は週1回の登校日で教時間の授業に限られていた。授業が全面的に再開したのは、5月中旬になった。

マスクを外してあいさつする新入生代表は山形市相生町



今年、入学式に出席できる保護者は2人までに緩和された。来賓は出席せず、在校生も式の進行を手伝う6年生4人のみに参加した。出席者は例年の3分の1程度の約110人で席の間隔を空けながら座った。短めのあいさつを準備したという日高伸哉校長は「みなさんは第四小学校の大切な1年生。入学するのを心待ちにしていました」と新入生に語りかけた。校歌斉唱などは省略され、式は20分ほどで終了。通常は教室で行われる教科書の配布も密集を避けるため、会場の体育館で行われた。

新入生の伊東美瑠さんは「入学式は緊張した。運動会のリレーを頑張りたい。友達の木村愛優さんは「算数を頑張りたい」と話した。愛優さんの母明香さん

39は「保護者2人で入学式に出席できてよかった。活をおってほしい」と話した。休校にならずに行事も楽しめた。(藤田智恵)

4/9 朝日新聞記事より